民報 あばしり
NO.1301
1月24日号
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
TEL四三一－四四五八
FAX四三一－四四五七

戦争をさせない市民の風
菅政権では命も暮らしも守れない

1月16日、市民の風北海道は札幌大通りにおいて、立憲民主党逢坂誠二衆議院議員、日本共産党はたやま和也前衆議院議員、社民党の浅野隆雄氏の街頭演説会を開きました。

菅内閣の無為無策のコロナ対策でコロナ感染が広がり、多くの人が亡くなり、このままでは暮らしも命も守れない。特措法に罰則ではなく、自粛と補償をセットに。PCR検査の拡大を、そして北海道2区補欠選挙で必ず勝利しようと市民に呼びかけました。

時折、雪が舞う天気でしたが、多くの市民が演説を聞いていました。

ストップの会
コロナから命を守れ！

1月16日、ストップ戦争法網走の会は街頭宣伝をしました。

軍事費を減らしてコロナ対策に回せ、核兵器禁止条約を批准する政府をつくろう！と呼びかけました。

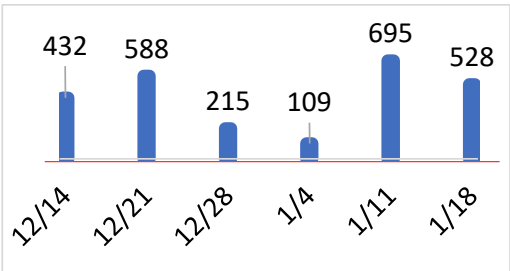
コロナウイルス感染情報

市が示す感染情報は北海道の情報のみです。日本共産党は市内の感染情報を示す他市の例を示して、独自に示すべきと求めていますが、改善されていません。引き続き求めます。

オホーツク管内の感染者数

日付	人数	年代性別など
1/19	1	70 代男性
1/18	7	北見市３人、非公表
1/17	8	北見市６人、非公表
1/16	3	40 代女性、北見市、非公表
1/15	2	非公表
1/14	6	北見市２人、非公表
1/13	4	40 代、50 代女性、非公表

1週間のPCR検査件数



核兵器禁止条約発効！
被爆者と共に奮戦！

1月22日は人類史上初めて、最も残虐な大量殺りく兵器である核兵器が国際法として禁止される歴史的な日です。コロナ感染拡大が世界的に深刻化する中でも核兵器禁止条約に50カ国以上が批准しました。批准した国々の4割は人口150万人以下の国です。条約では「核兵器の開発、実験、使用、使用の威嚇などを禁止（第1条）」とありますが、世界で唯一の戦争被爆国の日本政府は、今でも核兵器禁止条約に参加しないと表明しています。

「どうして日本は参加しないの？」と世界の国ぐにから「日本政府こそ世界に先駆けて批准すべきではないか」の声が上がっていました。この日本政府の態度は残念だし、どこまでアメリカに気を使うのかと情けない思いです。しかし、今後は核保有国は国際法である「核兵器禁止条約」に違反することになりますから、日本政府の態度については、改めて国際的に批判にさらされることになるでしょう。

私も原水爆禁止網走協議会の一員として40数年携わってきましたが、核兵器禁止条約の発効は夢のような思いです。引き続き、核兵器廃絶のためにがんばる決意です。

村ちゃんが駆ける

今、教育委員会は「学校給食の集約化と民間委託について」保護者に対して説明会をしていますが、潮見小学校で10人程の参加者だったそうです。多くの市民に説明することが難しくなっています。

日本共産党網走市委員会のアンケートの中の「給食調理の民間委託について」では１９０人の方が回答、その内70％が今の体制を維持してほしいという声でした。また、委託に賛成は15％ですが、経費が削減できると考えています。

委託すると市の負担は増えると市は言っていますが、それを市民に示すべきです。給食調理員が集まらないという理由だけで委託することは無理があり、市民に説明できないと思います。

市の人口減、子どもの人数が減ってきているなら、いかに増やすかを議論が必要です。網走市の良さをもっとＰＲすべきであり、その一つが自校給食でおいしい、地産地消のできる今の学校給食です。コロナ禍の中、公共を民間に任せてきたことが問われています。学校給食は委託で良いのか、市民的な議論が必要です。声をお寄せください。アンケートは以下のＱＲコードです。

流氷

コロナから命と暮らしを守れ！

菅内閣は二度目の非常事態宣言は発するが医療、介護、保育に「自助」を求める。夜８時以降の外出、営業の自粛、マスク会食、「言うだけ大将」、お願いはするが、責任ある様子はない政治屋のリーダーシップは、見る者、聞く者は感銘を受けないし、共感もしない。▼毎日毎日コロナ禍のニュースで気持ちが暗くなり、気が滅入る。高齢者や障がい者は元々ステイホームです。会員同士の交流も中止になり、益々孤立しそうなどの声が寄せられています。▼国会が始まりコロナはデジタル対応で乗り切る？意味不明の問答がまたまた始まりそうです。野党の共闘で不要不急の軍事費よりもコロナ対策に回せ！医療現場にお金と機材を！中小企業の息の根を絶つな！▼今年も税申告シーズンです。生活を守るためにも、今から各種証明書、領収書の整理をして税申告に備えましょう。

北見生活と健康を守る会
副会長　神田 優